



- INFORMATION

2023年1月13日

MSPパートナー各位

Arcserve Japan

『Arcserve[®] UDP 9.0』販売開始 および 新価格のご案内

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

このたび、弊社ではデータ保護ソリューションの新バージョン、「Arcserve[®] Unified Data Protection 9.0 (以下、Arcserve UDP 9.0)」をリリースする運びとなりましたので、ここにご案内申し上げます。

Arcserve UDP 9.0 は、OAuth2.0 認証のサポートなどセキュリティ機能強化、手動バックアップによって取得された復旧ポイントの削除などお客様から要望が多かった機能改善の他、最新のプラットフォームへの対応を強化しました。また、従来は上位ライセンス機能で提供していた Assured Recovery 機能を Arcserve UDP 9.0 では通常ライセンスである Advanced Edition で標準利用できるようになりました。これにより、より幅広い層でバックアップデータの健全性を確認することができるようになり、より確実に復旧を行うことができます。

Arcserve UDP 9.0 の新機能と拡張機能、価格等につきましては別紙をご覧ください。

MSP パートナー様におかれましては、今後とも「Arcserve[®] シリーズ」の拡販にご支援賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

敬具

<Arcserve UDP 9.0 の 主な新機能・拡張機能>

・アシュアード リカバリの標準機能化

バックアップ データの健全性を自動で確認するアシュアード リカバリ機能を Advanced Edition でご利用いただけます（Arcserve UDP 8.x 以前では Premium / Premium Plus Edition が必要でした）。

・セキュリティ関連機能の強化

電子メール アラート機能が OAuth 2.0 (Gmail / Microsoft 365) に対応し、より安全な認証設定が利用できるようになります。また、仮想マシンのエージェントレス バックアップでは vTPM (Trusted Platform Module) に対応し、暗号化された仮想マシン (Hyper-V および vSphere) のバックアップ/リストアが可能になります。さらに、バックアップ データの暗号化に利用されるセッション パスワードのエクスポート/インポートが可能になり、より簡単にデータの安全性を高めることができます。

・手動バックアップで取得した復旧ポイントの削除/手動バックアップをスケジュール ジョブとして実行

Arcserve UDP 復旧ポイントサーバ (RPS) の利用環境において、カスタム/手動バックアップで取得した復旧ポイントの保存数を 0 にして強制的にマージ出来ます。さらに、手動でバックアップを行う際に日次/週次/月次などのスケジュール ジョブとして実行する事が出来ます。これらの新機能により、不要になった復旧ポイントが残存しなくなります。

・”未完了”ジョブ ステータスの追加と条件設定

ジョブのステータスに “未完了” というステータスが追加されます。これにより、ジョブとしては完了していても途中に警告が発生したジョブを把握出来るようになります。未完了ステータスのトリガーになる警告メッセージは設定ファイルで指定でき、不要な未完了アラートを抑制する事も可能です。

・Arcserve UDP コンソールおよびレポートの機能拡張

Arcserve UDP コンソールのアクティビティ ログにイベントのメッセージ ID が記録されるようになります。これにより各メッセージの意味を Arcserve サポート ポータル等で検索しやすくなります。さらに Arcserve UDP コンソールで作成できるレポートにバックアップ成功率レポートが追加されます。バックアップ成功率レポートには、ノード、プラン名、RPS サーバ、およびデータ ストアのバックアップ ジョブの成功率 (%) に関する情報が、日単位、週単位、および月単位で確認できます。多くのお客様に利用いただいているジョブ ステータス レポートに日付範囲フィルタが追加され、レポートの開始/終了日時を定義できるようになります。

・Microsoft SQL Server 復旧機能の拡張

Microsoft SQL Server のリストア機能が強化され、リストア後の復旧状態の指定やデータベースの整合性チェック、異なるインスタンスへのリストア等よりきめ細かいリストアが行えるようになります。また、データベースを任意の時点に復旧する Point-in-Time リストアも GUI で操作できるようになります（Arcserve UDP 8.x 以前はコマンドライン ユーティリティを使用する必要がありました。）。

・ Oracle RMAN 連携

Oracle Recovery Manager (RMAN) と連携して、Oracle Database のバックアップを行えます。GUI で詳細なバックアップ/リストアが行えるようになります。Windows / Linux 環境の Oracle Database に対応します。

・新プラットフォームのサポート

Arcserve UDP 9.0 では以下のプラットフォームを新たにサポートします。

- RedHat Enterprise Linux 9.0
- AlmaLinux 8.4-8.6, 9.0
- Rocky Linux 8.4-8.6, 9.0
- Oracle Linux(RHEL 互換) 9.0
- Oracle Linux Server 9.0
- SUSE Linux Enterprise Server 15 SP4
- Debian 10.13, 11.2-11.5
- Ubuntu LTS Server 22.04
- VMware vSphere 8.0

※ RHEL 9.0 系のペアメタル復旧 (BMR) およびインスタント VM は現時点ではサポートされず、後日対応予定です。

<Arcserve UDP 9.0 新価格について>

日本を含む世界的なインフレーションおよび日本円の為替変動の影響のため、製品価格を従来バージョンの価格から約 15%引き上げさせていただきます。

新価格の適用について

Arcserve UDP 9.0 から新価格が適用されます。尚、**Arcserve UDP 8.x 以前のバージョン**についての価格に変更はありません。

新機能の詳細については、受注開始に合わせて弊社ウェブで公開する情報をご確認ください。

◆ 動作要件： 動作要件の詳細については、サポートページをご覧ください。

<https://support.arcserve.com/s/?language=ja>

◆ Arcserve UDP 9.0 MSP 様向け SKU、価格については別紙 1 をご覧ください。

◆ MSP 様向け共有ページ開設

<https://www.arcserve.com/jp/arcserve-msp-partners-info>

ページにログインするためには、パスワードが必要です。パスワード別途ご案内します。

価格表・コンポーネント一覧・ライセンスキー申請フォームを閲覧、ダウンロードできます。

◆ ライセンスキー：

MSP 様向け共有ページ (パスワードが必要) から WORD ファイルをダウンロード頂き

必要項目をご記入の上、MSP メーリングリスト (MSP-JP@arcserve.com) までご連絡ください。

◆ サポート終了およびご利用終了製品のお知らせ

本新製品のリリースに伴い、以下の製品がサポート終了となります。

対象製品：Arcserve UDP v7.0 日本語版の全製品

サポート終了予定日：2024 年 1 月 31 日 (火)

その他、ご不明な点につきましては、弊社 営業部 (Tel : 03-4520-0640) までご連絡いただきますようお願い致します。

以上

別紙 1

◆ Arcserve Unified Data Protection (UDP) 9.0 MSP 様向け SKU・価格

製品名称	SKU	月額使用料金 (消費税別)	月額使用料金 (消費税込)
Arcserve Unified Data Protection			
Arcserve UDP 9.x Advanced Edition - VM - Service Provider Licensing	NUAD0900SPJPVME01C	¥2,300	¥2,530
Arcserve UDP 9.x Advanced Edition - Server - Service Provider Licensing	NUAD0900SPJOSFE01C	¥4,600	¥5,060
Arcserve UDP 9.x Advanced Edition - Socket - Service Provider Licensing	NUAD0900SPJSKFE01C	¥4,600	¥5,060
Arcserve UDP 9.x Advanced Edition for Nutanix - Socket - Service Provider Licensing	NUAD0900SPJAHVE01C	¥4,600	¥5,060
Arcserve UDP 9.x Premium Edition - Socket - Service Provider Licensing	NUPR0900SPJSKFE01C	¥9,200	¥10,120
Arcserve Managed Capacity *3			
Arcserve UDP 9.x Advanced Edition - Managed Capacity 1TB - Service Provider Licensing	NUAD0900SPJTB1E01C	¥13,800	¥15,180
Arcserve UDP 9.x Premium Edition - Managed Capacity 1TB - Service Provider Licensing	NUPR0900SPJTB1E01C	¥57,500	¥63,250
Arcserve UDP 9.x Premium Plus Edition - Managed Capacity 1TB - Service Provider Licensing	NUPP0900SPJTB1E01C	¥100,050	¥110,055